

恵那市と「キャッシュレス決済の推進に関する連携協定」を締結しました

十六銀行グループ（十六銀行・十六カード・十六コンピュータサービス）と恵那市（市長 小坂 喬峰）は、キャッシュレス決済の推進に関する連携協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 日時 2020年2月13日（木） 13：30 ～ 14：00
2. 場所 恵那市役所 4階 第2委員会室 （恵那市長島町正家1丁目1番地1）
3. 協定の目的
国の示すキャッシュレスビジョンに資する取組みを推進するため、4者協力のもと、公金におけるキャッシュレス決済環境の整備および利活用を行うことで、市民サービスの向上を目的としております。
4. 連携内容
 - (1) キャッシュレス決済環境整備を互いに協力し、市民サービス向上に努めること
 - (2) 公共料金のキャッシュレス決済の普及、啓発に関すること
 - (3) キャッシュレス決済データの分析および利活用に関すること
 - (4) その他協定の目的を達成するために必要な事項に関すること
5. 協定式のコメント

●恵那市 市長 小坂 喬峰

「2年前から職員が自主的に市民サービス向上に資する取組みを検討してきました。今回、指定金融機関である十六銀行グループと市役所内におけるキャッシュレス決済環境の整備を行い、市民に多様な決済手段の提供を行うことで市民サービスの向上につながる取組みを行います。恵那市の施策にご理解ご協力していただいた十六銀行グループには感謝申し上げます。今後も地域の利便性向上に資する取組みを一緒に行っていきたいと考えています。」

●株式会社十六銀行 取締役常務執行役員 白木 幸泰

「今回のキャッシュレス決済環境の整備は多様な決済手段の提供により、市民サービスの向上につながることはもちろんのこと、ペーパーレスにもつながると考えております。恵那市役所内および

金融機関の事務合理化にもつながる取組みであり、非常に有意義なものであると考えております。今後も4者連携し、公共施設の利用料のキャッシュレス化など、引き続き市民サービス向上につながる取組みを行っていきたいと考えております。」

●株式会社十六カード 取締役社長 高橋 義信

「証明書等各種手数料の支払いをキャッシュレス対応するための機会をご提供いただき、大変ありがとうございます。今後も恵那市様の市民サービス向上に資する取組みを引き続きご協力させていただきます。これからキャッシュレス決済事業者が淘汰されると思いますが、今後も弊社は便利で安全なサービスを提供させていただきます。」

●十六コンピュータサービス株式会社 取締役社長 西部 里美

「弊社は恵那市様のスマホ収納の環境整備にご協力させていただきます。本協定を機に市民サービスの向上および市役所内の事務合理化さらには恵那市の発展につながれば大変嬉しく思います。」

【協定式の様子】



以 上